

第2回 ラウンジ交流会 BY 向陽高校 報告

当院・回復期リハビリテーション病棟のクッキングセラピーの一環としてお菓子作りによるリハレクを実施していますが、昨年に引き続き、向陽高校パティシエ科生徒の方々の訪問を 4/3（水）に受け、患者様のリハレクの手伝いを行いました。

始めに高校生がデモンストレーションでホールケーキを形成するナッペを行い、フルーツなどの飾り付けを行いました。



その手際の良さと、綺麗な飾りつけに皆さん、感激されていました。次に患者様用の作り方も見本を示し、実際に患者様もカップの容器の中にデコレーションを高校生とともに実施しました。その後、試食をおこない、皆様おいしい、おいしいと喜ばれていました。

当日はKTNと大村ケーブルテレビの取材を受けそれぞれ放送され、患者様と高校生が楽しそうに、活動している姿が放映されました。病棟を訪問し患者様の家族へもケーキを配り、ご家族も大変喜ばれていました。

高校生の訪問は、患者様にはとても刺激になり、一緒に活動される姿はいきいきとされていました。今後もこの交流会が行われるのを楽しみにされている様です。



今回は第2部として一般の方対象で行いましたが、こちらでも大変好評で、春休み期間中でもあり、お子様連れのご家族様の参加や過去に当院を利用されていた方が懐かしいと参加頂き、交流を深めるいい機会となりました。